



第五小だより7月号

学校教育目標
心豊かな子ども
進んで学ぶ子ども
たくましい子ども
地域を愛する子ども

令和3年7月1日 第4号 <http://5sho.wako-city.ed.jp/>
〒351-0104 和光市南1-5-10 TEL 048-463-3100 児童数 689名

様々な行事や体験から成長する子供たち



校長 來嶋 実樹子

本校 H.P.

校門のまわりの花壇に、ひまわりの花が咲き始めました。大きな葉を広げて太陽をたくさん浴びようとしている姿がなんともかわいらしく、本校の子供たちの様子と重なります。地域の皆様、学校関係者の皆様に花壇を整備していただいています。ひまわりの黄色、サルビアの赤、マリーゴールドのオレンジ色を見ながら、夏の訪れを感じています。いつもありがとうございます。

今日から7月、今年度は皆様のご支援・ご協力のおかげで4月から教育活動をスタートできました。子供たちが楽しみにしている夏休みも、通常通りの日数に戻りました。依然として感染症拡大については心配な状況が続いていますが、1学期一生懸命に頑張った子供たちには、夏休みにしかできない経験や体験をたくさんしてほしいと思います。1学期の子供たちの様子を振り返ってみます。

【なかよし班開き・遊び】これは第五小の特色の一つでもある異年齢集団の取組です。6年生のリーダーを中心に1年生から5年生の子供たちで少人数のグループを作り、年間を通してそのグループでいろいろな活動をします。昨年度はコロナの関係でできないことも多かったのですが、今年度は密にならない工夫をして活動しています。上級生の行動を下の学年の子供たちがよく見えています。「優しくされて嬉しかった。」という気持ちが、次の自分たちの行動につながってきます。

【6年生のプール清掃】昨年度は1度も実施できなかったプールですが、今年度は密にならないように学級ごとに入ることになりました。6年生がプール清掃をしてくれたおかげで、6月21日からプールに入ることができています。学校の活動の中で、委員会活動など高学年の子供たちの力に助けてもらっていることが多いです。

【朝のあいさつ】朝、校門のところで子供たちと挨拶を交わしていますが、1・2年生が特に元気な声であいさつをしてくれます。声は小さくても、丁寧にお辞儀をしてくれる子供たちも多いです。地域の方からもお褒めの言葉をいただくこともあります。良い習慣をこれからも続けてほしいです。

【授業中の手の挙げ方】昨年度着任してからずっと感じていることですが、どのクラスの子供たちも授業中の手の挙げ方が素晴らしいです。肘をしっかりと伸ばし、先生の方を見る姿に、学習への高い意欲が感じられます。

1学期も今日を入れてあと13日、学習のまとめ・生活のまとめをしっかりと行い、子供たちが元気に夏休みを迎えられるように取り組んでまいります。引き続き、保護者の皆様、地域の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

